

ブレーカ
(油圧ブレーカユニット、空圧ブレーカユニット)

証明書発行日 R7年5月14日 様式SR-EB-01-E
証明書発行No. 8-62 標章No. 103354/

3年間保存

特定自主検査記録表

- ① 装着する機械（ベースマシン）の記録表は、様式SR-EHC等を使用すること。
② 検査済機械（ベースマシン）に装着して検査をする場合は、その情報を記入すること。

メーカー名 古河	管理No. YD-037	(検査済装着機械) メーカー名 ヤマ-	使用者住所 中城村字久場1991番地
型式 Fc90	型式 Vi080-1B	氏名又は名称 町田機工株式会社	
製造番号 020003440	製造番号 BF126	機械管理者氏名 町田宗才	
性能 450 kg	検査年月 R6年8月	検査業者登録No. 第17号	
検査実施場所 町田機工(株) 宮古(営)	検査業者又は事業者 住所・名称 沖繩市登川3453番地 マチダテクノ(株)	責任者 マキ 彰	
検査年月日 R7年5月14日	検査者氏名 土橋 径		

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容	区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容
ブレーカ本体	1	ブレーカ上	封入ガス圧力、*ガス漏れ 接続部緩み（空圧式）、取付	目視 石けん水 圧むけ	✓		ブラケット等	11	ブラケット	亀裂、変形、摩耗	目視	✓	
	2	シリンダー	油漏れ、ピンバネき裂、 ブラケットはめ合い部摩耗、 取付	目視	✓			12	取付けピン、 ブシュ	亀裂、変形、摩耗、 ピンシール損傷、取付	目視	✓	
	3	ブレーカ下	亀裂、損傷、摩耗、取付、 チゼルもよう動部ブシュ摩耗、 油漏れ、(給脂)	目視 スケール		✓ L		13	緩衝材	亀裂、摩耗、劣化、取付	目視	✓	
	4	アキュムレーター	打撃の異常（ホース振れ、 むら打ち、異音）、油漏れ	目視 操作 聴診	—	—	油圧装置	14	フィルター エレメント、 ケース	*汚れ・目詰まり・損傷、 油汚れ、取付	目視	✓	
	5	チゼル保持ピン	亀裂、変形、摩耗	目視 スケール	✓			15	配管（ホース 類、高圧パイプ）	亀裂、損傷、老朽、ひび割れ、 ねじれ、油漏れ、取付	目視	✓	
	6	チゼル保持ピン 用抜止めピン	亀裂、変形、摩耗	目視 スケール	✓			16	リリーフバルブ	作動、油漏れ、取付	目視 操作	✓	
	7	チゼル	亀裂、変形、摩耗	目視	✓			17	アキュムレーター	打撃の異常（ホース振れ、むら 打ち、異音）、*ガス封入圧	目視 聴診 圧力計	✓	
空圧装置（空圧式）	8	エアホース	損傷、ひび割れ、劣化、 緩み、エア漏れ、クランプ	目視 聴診	—	—	表示	18	表示板	損傷、取付	目視	✓	
	9	操作弁 ラインオイル	作動、油量、汚れ	目視 操作	—	—	操作	19	操作レバー等	ストローク、かた	目視 操作	✓	
	10						安全車体	20	飛来物 防護設備	亀裂、変形、腐食、取付	目視 探傷器	✓	
								21					
							総合	22	総合テスト	作動、異常振動、異音、 異常発熱	目視 操作 聴診 触診	✓	

事業要請への等
次回特定自主検査実施年月 R8年5月
使用前 グリス給油を行って下さい

補修等の措置内容			
照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補修実施内容
3	グリス不足	R7.5.14	グリス給油

備考	記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油水	該当なし
		×	⊗	△	A	T	C	L	—

1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、又異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。
2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。
3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。
4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。又補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。

証 明 書 番 号	26 年 8 月 27 日	機式SR-EHC-01-E
証 明 書 発 行 No.	8-64	標 章 No. 1033541

© 公益社団法人 建設荷役車両安全技術協会

証明番 発行No.	8-644	振替 No.	1033541
--------------	-------	-----------	---------

FW-005

[illegible]

© 公益社団法人 建設荷役車両安全技術協会